

高森暁夫氏 (Akio Takamori) ご紹介

宮崎大宮高校 第76期 (高21回) 昭和44年卒業の陶芸作家、米国シアトルを拠点に活躍する。陶芸による人物像の作品等が米欧で広く知られ、陶芸のほか、版画、ドローイング、ガラス工芸も制作する。

【プロフィール】

- 1950年 宮崎県延岡市 生
- 宮崎市立宮崎西中学校、宮崎県立宮崎大宮高等学校卒業、武蔵野美術大学短期大学部工芸デザイン科卒業
- 福岡県小石原村にて陶芸を修行、ケン・ファーガソンの誘いで渡米する。
- 米国ミズーリ州カンザスシティ大学卒業後、ニューヨーク州立アルフレッド大学修士課程修了
- 1993年以降、ワシントン大学教授、名誉教授、1994年以降シアトル在住。受賞歴多数
- 2017年1月 没



初期 (1980年代) の作品 (Horse, Bull and Woman)



後期 (2006年) の作品

<https://www.seattletimes.com/seattle-news/obituaries/cancer-claims-seattle-ceramic-artist-akio-takamori-at-66/>

高森暁夫氏の作品は、米国を中心に欧州その他世界各国で広く知られているにもかかわらず日本国内の公的美術館では「滋賀県立陶芸の森」に2点のみが収蔵されているだけでしたが、2024年、都城市立美術館に新たに高森暁夫作品6点が収蔵され、今回同美術館で展示されることになりました。

今後、国内の他の美術館にも高森暁夫作品が収蔵されることが予定されています。